

# 新潟県剣道公報

kenren 112

加藤 勉 両書 



## 新潟県警潜入レポート！

「我が佐渡剣道」 *子供たち  
すげーっちゃん！*

## 魚沼剣道クラブの挑戦



一般財団法人 新潟県剣道連盟  
会長 萩荘 誠

新しい年を迎えました。皆様にとって幸あふれる年になりますようお祈り申し上げます。

昨年はコロナ禍から様々な制限が緩和された「希望」の年であったと思います。稽古会や大会などが制限なく行えることに大きな喜びを感じるとともに、単にコロナ前に戻るのではなく未来に向かってよりよく変化しなければと感じた一年でもありました。そんな中、全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会で中学生の部3位入賞、特別国民体育大会少年女子の部5位入賞と、久しぶりの全国大会入賞という素晴らしいニュースもあり、まさに「希望」の光が見えました。関係の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

新しい年を迎えました。皆様にとって幸あふれる年になりますようお祈り申し上げます。

昨年はコロナ禍から様々な制限が緩和された「希望」の年であったと思います。稽古会や大会などが制限なく行えることに大きな喜びを感じるとともに、単にコロナ前に

戻るのではなく未来に向かってよりよく変化しなければと感じた一年でもありました。そんな中、全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会で中学生の部3位入賞、特別国民体育大会少年女子の部5位入賞と、久しぶりの全国大会入賞という素晴らしいニュースもあり、まさに「希望」の光が見えました。関係の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

今年は、さらなる「発展」の年だと決意もこめて感じているところです。中学校の部活動も地域移行の準備がすすんできております。また、8月には全国中学校剣道大会が新潟市で開催されます。この大イベントをチャンスととらえ、新潟の剣道の発展に向け様々な問題に取り組んで参ります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



新潟県の武道館②

新津武道館



小学生から高齢者まで底辺の広い参加層を持つ剣道。そして柔道、弓道も多くの愛好者がいる新津市(現・秋葉区)では、早くから専用武道館の設立が待望されていた。更に青少年の非行化傾向の増加と共に我が国の伝統的スポーツを一層振興普及し、青少年の健全育成に役立てるための市民武道館の建設が要望され、今から43年前の昭和55年(1980年)3月に竣工した。

新津武道館は鉄筋コンクリート造り、総床面積1397平方メートル、黒い切妻屋根のどっしりした武

道館にふさわしい荘重な建物である。

内部は11平方メートル四方の演武場が4面。柔道、剣道、空手、弓道がやれる施設である。特に床には床下にスプリングが入っていて適度な弾力をもたせてある。



〒956-0035 新潟県新潟市秋葉区程島 2009 番地

# 活人剣

(～稽古における事故防止について～) その3



新潟県剣道連盟 参与  
教士七段  
スポーツ・ドクター  
(日本医師会  
・日本整形外科学会  
・日本スポーツ協会)  
元新潟県アンチドーピング委員  
**荻莊 則幸**

平成 20 年 6 月 19 日、(財)東京都剣道連盟より一通の通知文が会員に発出されました。以下抜粋です。「最近、加盟団体の責任ある立場にある指導者の迎え突き等の荒稽古により、二件の傷害事故が起きております。その指導者は役職を辞任し反省しておりますが、被害者は、その後遺症で、職業上でも私生活の上でも大変ご苦労されております。(中略) この件は、被害者及びその加盟団体から、この報告を具体的事例として、今後の事故防止に役立てて欲しい。と申し出ておられます。」

この通知文ですが、具体的な説明は、なされていませんが、甚大な被害が発生し、訴訟に発展した事も考えられます。

“突き技”は剣道において一番、相手を傷つける危険性が高い技です。かなりの修練を積んでから繰り出すべき技と考えられます。現在、突き垂れの後ろに装着する“しころ”も出ていますが、“面”という防具のみでは完全には“突き”による危険性を回避できません。

全剣連発行の「剣道医学・救急ハンドブック」の中に、脳神経外科医の朝日茂樹先生が指摘している危険性は、第1に“突き”が直接、気管を損傷し、甲状軟骨(“のど仏”といわれる骨)や、その下の舌骨も損傷され気道が閉塞されうる事、第2に下顎の付近で頸動脈に衝撃が加わ

ることにより、血管の内膜が裂けて動脈瘤を形成する危険性、そして、その内膜のコレステロールの塊(プラーク)が剥がれ、頸動脈の先の脳動脈が詰まり(脳梗塞)、手足のまひや、言語障害が起きる危険性、第3に強い衝撃により、頸動脈自体が異常な収縮(れん縮)を起こして血管が細くなることで血流が悪くなり“頸動脈の閉塞症”を起こす危険性があると述べています。

私が注目していることは、全剣連の試合・審判細則第12条の2に記載されている「被打突者の剣先が打突者の上体前面に付いて、その氣勢、姿勢が充実していると判断した場合は、打突者の打突は有効にしない」と定められている事です。私は、打突者の“上体前面”とは面の“突き垂れ”から胴の胸板までを指していると考えています。打突者が思い切って面に飛び込んできた時に、十分な修練もしていない人がこれを行うと非常に危険です。

成長期の胸骨が十分に成熟していない子供達に対して行うことは、前々回でも述べたように“心臓しんとう”を起こし、心停止を来たす事もありえます。

以前、私は全剣連の複数の役員(八段範士)に尋ねたことがあります。“上体前面に付ける”より先々の技、返し技、応じ技を出した方が理にかなっているのでは?と・・・。答えは皆様の考えている通りでした。

**“相手を活かす”** ことでした。



# 👓 新潟県警潜入レポート! 👓

令和5年、記憶に新しい猛暑だった2ヶ月が過ぎ秋風が心地良い季節の10月中旬、剣連会報取材班は県内最高峰である「新潟県警機動隊道場」にお邪魔した。全国に通じる新潟県の予選会では必ずといっていい程上位を占め、その活躍はめざましく、剣道を志し全国を狙おうとすれば必ず立ちはだかる壁と言っても過言ではない。また女性特練員も活躍しています。こういった稽古をしているのか？ またモチベーションを保つにはどんな工夫をしているのか？ 現・礎監督にまずはマイクを向けてみました！



礎 泰介監督 ■主な戦績：全日本選手権（4回出場）、国民体育大会、全日本都道府県対抗 他 ■段位：教士七段  
■経歴：燕市出身 高志高等学校—大東文化大学—新潟県警 教養課 特別訓練員監督

——仕事を全うしながらの剣道かと思いますが、監督として特練の稽古に於いて、日々大切にしていること、また方針など日頃お考えのことなど教えてください。

秋に行われる全国大会に向けて目標を掲げながら職務についている特練員が稽古するに当たり、やはり大事なものは「自主性」なのかなと思っています。自分達が「やらされている」という感覚では個々の成長が無いということに尽きます。

特に私共は、コーチ不在、マネージャー不在、一同に介しての合同稽古の時間がなかなか取れない環境にあることも事実ですので、心掛けていることはまず、特練員とのコミュニケーションを密にすることです。恵まれている他県も中にはあると思いますが、指導者の「後ろ姿を見て覚えろ」という昔のような風潮は現代社会にはありません。

私が監督を命じられたのが令和2年（2020年）の4月。世間はコロナ禍の真っ最中でした。全剣連よりも警察サイドは剣道においてはさらに厳しい規制が設けられていて、声無し、相手との接触無し等、おおよ

そ全く素振りと体力づくりしかできない状況でした。そんな日々がつい最近まで続きましたのでね。この日常が戻り今はホッとしています。

——指導者の育成について

自分自身も時間を作りできるだけ指導にあたる様にしていますが、まずは「言葉」で伝えるようにしています。どうして今この技が必要なのか？ 剣道を続けていく上で何が一体必要なのか？ より上に行くための工夫。そして剣道の強さだけではなく実は人間としての磨きを求めています。特練もこの先ずっと続けられる組織では無いだけに母校、そして積極的に子供達への指導を通じて所作や礼法など剣道の良さ、美しさ、しいては社会貢献、伝統文化の継承などにも目を向けて行って欲しいと願っています。人間力も大事ですね。

——ありがとうございました。礎監督に20分間、一気に語ってもらいました。鹿児島国体でも副将という重責も果たし現役を続けておられます。今後の変わらぬご活躍を願っています。

## 神保 祥太主将

主な戦績：全日本選手権（2015年）、全日本都道府県対抗、  
全国警察大会他

段 位：五段

経 歴：燕市出身（1992年生）、新潟明訓高等学校  
—新潟県警

座右の銘：継続は力なり

——剣道を始めたきっかけを教えてください。

始めたきっかけですが、小学校1年の頃に、小児喘息だった私に母が「身体が丈夫になるらしい」と聞いて剣道を勧めてくれ地元の剣心館道場で習い始めたのが最初です。遠藤先生でした。（現在は息子さん遠藤祐介先生）

——特練は何年目でしょうか？また主将に抜擢されてどれくらいですか？

今特練で11年目です。主将には今年4月からです。

——競技者として大事にしていることは？

心の面では、一つ決めたことは継続して上手く行かなくてもやり続けることです。そして大事にしているのは素振りです。剣心館道場で教えていただいたことそのまんまですね。

——選手をまとめ「士気」を上げる工夫などあれば教えてください。

我々特練は年齢が10歳以上離れたメンバーもいますので、剣道でもそれ以外でも私は積極的に声をかける様になっています。自分はどう思っているのか、また逆

にどう思われているのかなど、お互いに言いやすいムードを作ることを大切にしています。

——今までの中で思い出の試合や忘れられない1本あれば教えてください。

全国警察大会で先鋒だった自分が負けてしまいチームの流れが悪くなり、最終的に敗退した時です。とにかく悔しくて自分のせいだと思いますね。私が足が止まったところを相手に面を打たれました。嬉しかったことは正直あんまり覚えていません（笑）。

——特練員というと稽古もキツく大変だというイメージがありますが、剣道好き、稽古好きな後輩へのアピールポイントあれば教えてください。

仕事という形で剣道をやらせて貰っている立場ですが、また当然結果も求められる立ち位置です。我が特練員は意識も高く、剣道で勝ちたい、成功したいという集団ですので、全国大会で活躍し、常に勝てることを目指して頑張っています。「まだまだ高みを目指したい！燃え尽きてはいない！これから！」と思う方、また、女性特練員も在籍しており大歓迎です。是非是非、新潟県警剣道特練員を目指してください。お待ちしております。

——神保 祥太主将ありがとうございます。言葉を一つ一つ選びながら応えてくださいました。今後益々のご活躍を期待しております。



## 今年大活躍の斎藤拓哉選手

### (新潟商業高等学校～東京農業大学～新潟県警) に直撃インタビュー

——全日本選手権ご出場おめでとうございます。意気込み聞かせてください。

小学生の頃から憧れていた夢にまで見た舞台でもありますし、新潟県の代表という立場でありまた警察の代表でもあります。一回戦でも多く「全身全霊」で戦いたいと思います。皆様応援よろしくお祈いします。

——斎藤拓哉選手、ありがとうございます。構えもしつかりされてどこから撮影しても美しい姿勢。そんな印象の選手です。



※尚、この取材の後、初出場、斎藤拓哉選手（五段）は11/3日（金・祝）日本武道館で行われた「第71回 全日本剣道選手権」に於いて1回戦、兵庫の三浦 康貴選手（四段）と対戦し果敢に攻め随所に素晴らしい技を展開しましたが惜しくも敗退しました。今後益々のご活躍を期待しております。ここに報告申し上げます。

#### 歴代警察師範（監督）

- ・故 寺崎 一郎先生
- ・故 山田 勝先生
- ・故 山口 正太郎先生
- ・遠山 正宣先生
- ・佐藤 好美先生
- ・中嶋 直人先生

#### 新潟県警の主な成績

- ▷全国警察剣道大会（団体戦）第2部 優勝（2007年）
- ▷関東警察剣道大会（男子団体戦）B組優勝（1984年）（2001年）（2003年）（2016年）計4回
- ▷関東警察剣道大会（女子団体）3人制B組優勝（2022年）
- ▷関東警察剣道大会女子個人優勝 松林 里奈（旧姓清水）（2014年）
- ◆最近では令和5年（2023年）10月24日（火）に行われた全国警察剣道大会2023では第3部 一次リーグ、二次リーグを1位通過し、決勝では埼玉県警に敗れはしたものの準優勝の成績を収めている。



## 県内唯一「日本剣道形柏崎大会」



日本剣道形の大切さは、皆さんご承知されている事ですが、なかなか練習する時間が無いのが現状です。つい昇段審査の為の稽古となりがちな事を懸念し、柏崎では1993年（平成5年）から中学生への強化の時間に、形の指導も導入しました。今から30年前のことです。中学生同士、その稽古の成果を試合形式で発表していましたところ、剣道の専門誌で、静岡県で形の大会を実施していること、熊本県の高体連でも発表会をしているとの記事があり、早々静岡県の形大会の視察に出かけました。

形大会のルールや細則などは全剣連でもありませんので、当時の静岡県でも審判の位置など、当日の大会中に試行錯誤していました。柏崎は居合道が盛んで、その試合の方式を全面的に導入し、試合会場の図面やルールを作り、審判員には判定に対してクレームが出ないように、県の審査員にその任をお願いすることにしました。

第1回大会は、2000年9月17日（日）柏崎市総合体育館サブアリーナで開催しました。部門は、「小学生の部」「中学生の部」「三段以下の部」「四段以上の部」の4部門でした。第1回大会から参加していただいた団体には感謝しております。その後、「高校生の部」（参加が少なく三段以下に合体）、「師弟の部」、「親子の部」と広げました。今大会は、以下の通りです。

「四段以上の部」の決勝戦では、礼法から全ての形を演武していただき、判定します。過去6連覇された新潟市の佐藤衛・壽世ご夫婦は、形の修練の為に居合道の三条・草間純市範士の道場に入門され、刀法の訓練から学んだ姿勢、太刀捌き、間と間合いは、高い評価を受けました。

地震とコロナで2回中止となり、大会期日も2月第4日曜日から、11月23日と変更し、今年の第22回大会は、第1回と同じ9月17日（日）柏崎市武道館でした。夏の昇段審査会の形講習会後が良いのでは？と日程を調整しましたが、残念ながら他地区の剣道大会の日程が変更となり、形大会への参加が少なく、いつもは2会場での開催を1会場にして開催しました。連盟のfacebookで公開し、県外からの問い合わせもありましたが、来年以降への参加持ち越しとなりました。参加数が少ないので、予選リーグを開催し、1回の演武で終わらないよう配慮しました。

小学生は、勝ち上がる度に緊張がほぐれ、面を付けていけば見えづらい真剣な眼差しは、本当に感動します。形は相手と直接対戦する訳ではないので、自分たちが一生懸命に稽古すれば良いことです。あとは、段位と共に風格であったり、刀法であったり、呼吸法であったり、演武が見ている者に感動を与えるような気がしています。

親子の部は、剣道をされていない親も出場します。剣道の有段者との対戦は、緊張した表情と共に、微笑ましいものです。今大会でも地元の剣士会から、剣道経験の無い保護者が3名出場しました。それぞれの親子に、それぞれのドラマがあり、普段とは逆に子供から形を教わる過程は、親子同道精進でした。親子の部に限って終了後の子供に、お菓子のつかみどりがあったのは、事務局の優しい配慮であったと思います。

形の大会は、県内唯一の大会となっていますが、今後は各支部連盟の中でも研鑽され、大会まで発展されると嬉しい限りです。東京都剣道形大会は警視庁の特練が出場して上位独占されているようです。次年度大会は、2025年2月23日（日）の予定です。多数の参加をお待ちしております。

部門	指定技	決勝戦・指定技
小学生の部	太刀1・2・5本目	太刀1・2・5本目
中学生の部	太刀1・2・5本目	太刀1・2・5本目
親子の部	太刀1・2本目	
一般三段以下の部	太刀1・3・4本目	太刀1～5本目
一般四段以上の部	太刀6・7本目	太刀1～7本目
	小太刀1～3本目	小太刀1～3本目

（報告：柏崎剣道連盟）

新潟県に於いて唯一、陸続きではない場所で一生懸命稽古に励んでいる地区があります。

少し足を伸ばして気まぐれに「出稽古」にも行きません。強い相手を求めて稽古に行こうとすれば船を使い、時間をかけて、さらに旅費をかけて行くしかありません。

しかしそんな中、佐渡の大躍進は訪れました。おっ？どうした？佐渡？

そんな疑問に菊池会長が寄稿してくださいました。その裏には……



## 「我らが佐渡剣道」

『聖汰と絆が決勝で対戦！聖汰が優勝です!!』佐渡剣士会監督の山本先生から令和4年の道場連盟個人戦の速報LINEが届きました。さっぱりとした文面でしたが、スマホを持つ手が熱くなり、その熱は私の胸へ大きな感動として押し寄せてきました。二人の剣士を誇らしく思うと同時に、佐渡剣士会の今後の可能性を感じさせてくれた瞬間でした。県大会に出場しても、悔しい結果がずっと続いていた佐渡にとって、一筋の光のようでもありました。

佐渡の7つある道場は、共通して基本重視の稽古を行っています。この考えは間違えていないと思ってきましたが、二人の結果を受けて子供達を勝たせてあげたいと考えるようになりました。

子供らち  
すげ〜っちゃ！

最初に取り組んだことは、佐渡

市剣道連盟に2つの専門委員会を設置したことです。令和5年総会での承認を受け、交流・広報委員会、強化委員会が始動しました。

交流・広報委員会では、ホームページ等を通した周知、剣道関係者の横の繋がり強化、剣道人口の拡大を目的としました。稽古だけではなく、佐渡全体でのお楽しみ会や大会後の懇親会も行いました。強化委員会は、錬成会と佐渡道場の合同稽古の開催が主な事業です。合同稽古は子供だけではなく、指導者も対象として指導者の技術向上を図る目的もあります。

専門委員会の新設により、多くの交流が生まれました。交流は剣士達、指導者らの結びつきを強固なもの



# 第57回 全国道場少

主催：全日本剣道道場連盟 後援：スポーツ庁・総務省・全日本剣道連盟・日本武道館・U





としてくれ、7つの道場間の出稽古がしやすい環境となりました。全ての道場の稽古日が異なるため、毎日稽古をしている剣士もいました。他の道場の特色ある指導を受けられるメリットもあります。稽古を重ねて強い個人を目指すだけでなく、交流はチームワークの向上へ繋がりました。これは団体戦での強みです。

令和5年5月には第3回佐渡市錬成会を開催するにあたり、新潟強豪の心武館道場、山田剣士会、女池剣道教室が参加してくれました。8月の第4回佐渡市錬成会では、またも強豪の剣心館道場、大鷲剣士会が参加してくれました。新潟の剣士達はとても迫力があり、錬成会を何回もこなしている新潟の子供達にはかなわないと改めて感じました。この後も佐渡の剣士達は朝5時のフェリーに防具を担いで乗り込み、多くの錬成会に参加してきました。多くの試合をこなすようになり、肌で勝ち方を学んでいきました。

佐渡の剣士が大会で結果を残せるようになったのは、錬成会での学びが大きいと思います。しかし、試合稽古の実践に偏らず、そのベースとなる基本の剣道ができていたからこそ剣士達が大きく成長をしてくれ

たのだと実感しています。基本を学び守ることが我が佐渡剣道の全てです。

最後になりましたが、会報への寄稿のお話を頂き、貴重な発表の場を与えてくださったことに心よりお礼申し上げます。

佐渡市剣道連盟会長 菊池 忠彦

### ✂ 佐渡剣士の成績

- R 4.12 新潟県剣道道場連盟少年少女個人選手権剣道大会 (5年男子の部) 優勝、準優勝
- R 4.12 新潟県剣道道場連盟少年少女個人選手権剣道大会 (5年女子の部) 敢闘賞
- R 5.3 白根剣道大会 (小学生低学年) 3位
- R 5.5 新潟県道場少年剣道大会 兼 全国道場少年剣道大会選考会 (団体) 準優勝
- R 5.5 全国道場少年剣道選手権選考会 (個人) 敢闘賞
- R 5.7 全国道場少年剣道大会 (団体) Bトーナメントベスト8
- R 5.8 新潟県少年少女剣道大会 (男子高学年の部) 準優勝
- R 5.9 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 新潟県代表として出場

—ありがとうございました。年に一度、昇段審査、審判講習会も新剣連主催で実施しています。佐渡市剣道連盟の益々の活躍を期待しております。

# 年 剣 道 大 会

THE NIPPON FOUNDATION

特別後援：毎日新聞社 協賛：ライオン



# 魚沼剣道クラブの挑戦



以前に「小出あたりで、オール魚沼という強化が始まったようだ」という噂を聞いたことがあった。小出と言えば、名将の故・田村克也先生のいたところ。正式には、「魚沼剣道クラブ」と言い、小出・入広瀬・湯之谷・広神の4つの剣道教室が一緒になって子供達の強化をしようと、大桃修司氏・上村哲也氏の二人が提唱し、賛同者を募って平成28年頃に始まったと聞く。通称、魚沼クラブは少子化への対応、剣道の継続化を目的に、定期的に集まっては稽古を重ねた。その成果は少しずつ表れ、子供達も県大会出場という目標から、入賞へと変わっていき、指導するスタッフも共に精進し、相乗効果として六段・七段に昇段する指導者も現れた。9月現在で、七段は井口清和氏、上村哲也氏、大桃修司氏、高野大輔氏。六段に大桃勝頼氏、清水慶子氏、高橋圭祐氏と続く。田村先生の教え子は大桃兄弟と清水慶子氏、大平祐貴氏。田村先生の晩年は、体調も優れず、常時小出スポ少の稽古には顔を出せずにいたが、今のスタッフは薫陶を受けていたに違いない。

さて、令和4年の秋以降の大会に出場した小出中学校（小出スポ少）女子団体は、出場する大会（大会によっては5人制、3人制）ほとんど優勝した。これは驚きの記録でもある。中学選抜、いわゆる新人戦の県大会では、村上一中を2-0で退け、初優勝した。メンバーがまた面白い。穴沢蕾実さんと青葉さんが双子。上村彩さんと花さんも双子。小学生の頃からライバルでもある4人に、2年生の大平悠さんのチーム。心が通うのかも知れない。

## 【令和4年】

- 第67回中山博道旗争奪剣道大会：優勝
- 第40回角田山旗争奪剣道大会：優勝
- 令和4年度四市二郡中学校新人剣道大会：優勝
  - 個人戦 優勝：穴沢蕾実 2位：穴沢青葉
  - 3位：上村 花・上村 彩
- 第42回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会
  - ・第54回剣道大会：優勝
  - 個人戦 2位：穴沢蕾実
- 第67回新潟市小須戸剣道大会：2位
- 第31回NST旗争奪新潟県中学校選抜剣道大会：優勝
- 第6回新潟県剣道道場連盟少年少女個人選手権大会
  - 個人戦 3位：穴沢青葉

## 【令和5年】

- 第51回建国記念剣道大会：優勝
- 第69回白根剣道大会：優勝
- 第40回飛燕旗争奪剣道大会：優勝
- 第38回新潟県道場少年剣道大会
  - 個人戦 2位：穴沢蕾実 3位：上村 花
- 第70回中越地区剣道競技大会：2位
  - 個人戦 3位：上村 花
- 第54回新潟県中学校総合体育大会
  - ・第63回新潟県中学校剣道競技大会：2位
  - 個人戦 2位：上村 花 3位：穴沢青葉

令和5年の中越地区大会では、予選リーグから圧倒し、決勝トーナメントを勝ち上がり、燕中と決勝を戦うことになる。燕中と言えば知らぬ者なき全中常連校。選抜大会では、反対の山にいて村上一中が勝ち上がったので、新チームでの公式戦の直接対決は初めてであった。結果は1-3で敗退。壁を感じたが、力は拮抗していた。続く、県大会では、ライバルの燕中、村上一中も1・2回戦を順当に勝ち上がったが、準々決勝では大変な事が起きていた。第1ブロック、燕中VS新津二中は、0-0の代表戦となり、燕中が全中出場への執念で勝ち上がる。第2ブロック、東蒲原（安田中・三川中）のクラブチームが勝ち上がり、春日中が2-0で退ける。第3ブロック、小出中が石山中に2（本数）-2の僅差で勝ち、第4ブロック、村上一中が青海中に0-0の代表戦で意地を見せた。準決勝、燕中は春日中に4-0と圧勝。ところが、小出中と村上一中は、0-0からの代表戦となる。村上一中は2戦続けての代表戦。頼みの大将中村美月さんと小出中も大将上村花さんの対決。過去、あまり勝っていないと話した上村花さんが、意地のコテを決め決勝へ駒を進めた。顧問の山本祐作先生も、「代表戦には3枚のカードがあるが、上村を信じて送り出した。」と言っていた。指導者でもあり、保護者でもある上村哲也氏は、「意外にも冷静に、俯瞰的に試合が観られた。」と言う。しかし、決勝の燕中には0-4で完敗した。

燕中も準々決勝の新津二中の代表戦以外は、4勝、5勝で勝ち上がっており、どこが勝ってもおかしくない状況下ではあった。「強い者が勝つ」のではなく、「勝った者が強い」といった戦況であったのだ。

個人戦決勝を振り返ると、村上一中の中村美月さんが順当に勝ち上がり、小出中の穴沢青葉さんとの同門対決を制した上村花さんと対戦。今度は中村美月さんが団体戦の借りを返して優勝した。

令和5年8月1日（火）石川県白山市で開催された第44回北信越中学校剣道大会に出場した、小出中学校女子団体。予選リーグ1勝1敗1分で3位となり決勝トーナメントに進めず。しかし、同組の1位と2位のチームが結果的に優勝、準優勝したということは、厳しいリーグにいた訳で、まさに惜敗であったのだろう。個人戦に出場した上村花さんと穴沢青葉さんも健闘したが上位進出はならなかった。



父親の上村哲也氏は、長女の所属する五泉高校の追いかけて8月上旬の北海道インターハイ、8月後半の愛媛県の全中と、どこまでも娘達の応援に走ったのだった。驚くことに、インターハイに出場した、男子の東京学館新潟高校に高橋天稀君(2年)、女子の五泉高校に五十嵐まどかさん、上村千晴さん(共に3年)と3人の魚沼クラブ出身者がいたことだ。

前出、小出中顧問の山本先生に聞いた。「このスーパーチームで3年生が抜けると、戦力ダウンですか？」



と。「いや、実は1年生がまた面白いんです。2年生の大平も残りますしね。先輩を超えるように頑張っています。」と笑った。

令和6年度は、8月17日(土)～19日(月)第54回全国中学校体育大会剣道競技(全中)が、新潟市東総合スポーツセンターで開催される。中体連の社会体育のクラブチーム移行など、今後の大会に注目していきたい。



## Q クロスワードパズル!

今月号も「クロスワードパズルちょっとだけ剣道編II」を企画しました。

今回は新年号ということで10本のお年玉をご用意しましたので奮ってご応募ください。答えのわかった方は官製ハガキ上段に答え□□□□□□、住所、氏名、年齢、電話番号会報のご感想や要望等をお書きのうえ下記住所までご応募ください。締め切りは2024年1月31日(水)到着分まで。当選はお年玉の発送をもって換えさせていただきます。〒959-0982 新潟市中央区堀之内南3丁目1-21 北陽ビル2F (一財)新潟県剣道連盟 広報部 クロスワードパズル係 6×6パズル —— 答えは7文字 ABCDEFG □□□□□□□

1		2	3		4
5	6		7	8	A
	9	10		B	
11				12	13
14			15		
	E		F		



ヒント：こうじゃなきや打突しても1本になりませんよね  
【答えは次号に】 前回111号の答えはリツパナカマエ(立派な構え)でした。

### ヨコのカギ

- 家の扉。
- 戦いの相手。
- 神戸市の〇〇〇から産する花商岩の石材名。
- どんぶり鉢に盛った飯の上にカツを乗せた日本の丼料理。
- 用事などを記して人に送る文書。置き〇〇〇。
- 生きていくために必ず必要。常温で液体。
- ブレると回転もスムーズにいかない。
- 推奨。一番のお勧め。

### タテのカギ

- 肘と手首との筒の部分。剣道の打突の技の名称。
- 虫などの侵入を防ぐために窓に取り付ける建具。
- 日本の伝統的な髪型。力士もコレ。
- 図形や空間の性質を研究する数学の一部門。〇〇〇模様。
- 味覚のひとつ。あまみ。
- 道徳・法律などの社会規範に反する行為。〇〇を犯す。
- 巧みな手さばきで、人の目をくらまし、不思議なことをしてみせる芸。
- まさにその通り。君の言ったことは〇〇〇だよ。
- あなたの〇〇。領土。耕したりもします。

# 全日本都道府県対抗少年！遂に扉を開けた！第3位入賞！

2023年9月17日（日）大阪市「おおきにアリーナ舞洲」で行われた大会で

男女混合の団体戦で見事第3位に入賞しました。

予選リーグ沖縄に2-1、京都に2-0で勝利。決勝トーナメントでは石川に2-1、香川に2-0と連勝。

準決勝福岡には0-2と残念ながら敗退したものの素晴らしい成績でした。

チームを代表して北辰中学校の倉部恵多選手に今回寄稿して頂きました。

## 気づかせてくれた「チームワークの大切さ」

長岡市立北辰中学校3年 倉部恵多

パナソニック杯第18回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に出場させていただきましてありがとうございました。

大会に出場するにあたり、5人の目標は「3位入賞」でした。また、私自身は「全中の個人戦で負けた悔しさを晴らしたい。」という気持ちでした。予選リーグは思うような試合運びができず、チームのメンバーに頼ってばかりでした。予選を2試合終え、「このままでは終われない。」と気持ちを入れ直して決勝トーナメントに挑みました。決勝トーナメントの1回戦で吉田監督に「1本ほしい。」と言われて気持ちがより奮い上がり、1本勝ちをすることができました。2回戦では先鋒・中村、次鋒・上村、中堅・石井とつないでくれました。小学校からのライバルであり仲間であった大将の酒井と「1本取るぞ!」という約束をして、試合に挑みました。酒井と2人で2勝を挙げて、準決

勝にコマを進めることができました。準決勝では福岡県代表と対戦し、0-2で敗退しました。目標には届いたものの、悔しさが残りました。ですが、たくさんのおかげで、全国の晴れ舞台で試合をすることができました。本当に感謝しています。この悔しさと感謝の気持ちを忘れず、高校では夢の「日本一」を目指します。

大会を通し、「5人で試合ができた喜び」と、「チームワークの大切さ」を改めて実感しました。今回の大会の経験が今後の剣道人生を支えるとともに勇気づけることを確信しています。吉田監督、中島コーチ、チームのメンバー、これまで支えてくださった全ての方々、応援して下さった皆様に感謝いたします。

——倉部恵多選手ご寄稿いただきありがとうございます。自分を奮起させて気持ちを立て直しながら臨んだ大会の入賞おめでとうございます。沢山の学びと他校の仲間の信頼、そして絆を深めた大会になりましたね！進学して高みをさらに目指してください。



# 師匠、教えて!

「師弟同道精進」シリーズ②(師弟問答・剣道審判法編)

リバイバル剣士の大和八郎は、10年振りに剣道を再開し、審判講習会を受講して、夏の昇段審査で四段に昇段した。次の目標は公認審判員資格を取得すること。普段、指導を受けている高田先生(教士七段)に審判法を教えてもらう事にした。

大和「先生、剣道審判法の指導を、お願いします。」

高田「大和君、まずは剣道試合・審判規則、同細則の本をもっておるか？」

大和「はい、春の講習会の時に買いました。」

高田「読んでみたかのお。」

大和「講習会受講中は難しく、それで先生にお聞きしながらと思って。」

高田「ここ数年のコロナ禍によって、コロナ禍における暫定的な審判法もあり、我々も勉強中なのじゃよ。」コロナによる飛沫感染防止の為に、暫定的な審判法が取り入れられ、鏝競り合いをしない(鏝競り合いを休憩の時間としない)、展開の早い試合となり、一部ではこのままでいいのでは?との意見もあるようで。

高田「では、第1条からじゃ。剣の理法を全うしつつ、公明正大に試合をし、適正公平に審判することを目的とする、とある。」

大和「なるほど。試合者も公明正大に。審判する方も適正公平に、という訳ですね。」

高田「そうじゃ。続いて第1編・試合じゃが、よく読んでみなさい。」

大和「試合場の基準、竹刀、剣道具や服装まで、細かく決められているんですね。」

高田「更に、試合や有効打突について書かれておる。よく学科試験にも出るぞ。有効打突の条件を6つじゃ。」

大和「おお、第12条、①充実した氣勢、②適正な姿勢、③竹刀の打突部で、④打突部を、⑤刃筋正しく打突し、⑥残心あるものとする、ですね？」

高田「そうじゃ、充実した氣勢も無く、姿勢も悪い、刃筋も正しくなくて残心も無い。剣道の未来はどうなるのじゃ？」

大和「確かにそうですね。私もリバ剣ですが、最近は外国人も多く剣道を学んでいて驚きました。正しい剣道を伝えることが大事なのですね。」

高田「大和君、正しい剣道を伝えるのではなく、剣道を正しく伝えるのじゃよ。」

大和「ん? 禅問答のようです。ところで先生、禁止行為の第15条禁止物質って何ですか？」

高田「剣道が世界で通用する為には、オリンピックや世界大会である、世界ドーピング防止機構(WADA)最新の禁止表に掲載されている物はダメなのじゃよ。」

大和「朝稽古の時に、お酒臭い先生もおられますよね。あれも禁止ですね。」

高田「わしのことかな？」

大和「いえ、WADA先生です(笑)。先に進みますと、

## 十日町市剣道連盟



会長 根津 勝  
理事長 渡辺 隆之 事務局 勝又 桂子  
活動日

- 月・金曜日 19時30分～  
十日町市武道館 剣道場
- 毎週木曜日 20時～  
なかさとアリーナ 剣道場



### 久武館剣道場

一技を通じ、心を磨く場

道場で本格的な剣道を学びませんか  
園児から大人まで楽しく活動中! 初心者大歓迎!

館長 渡辺 久雄

〒940-0816  
長岡市東片貝町1342-33  
TEL:0258-35-1022



[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/sakuraken](https://peraichi.com/landing_pages/view/sakuraken)

### 共栄館道場

<https://kyoeikan.jimdo.com/>  
090-8683-6033 加藤まで



館長 山田 義雄  
副館長 加藤 治  
副館長 石澤 聡

## 株式会社 レンタルサービス



株式会社  
レンタルサービス  
マスコット  
けんしん君

仮設ハウス・仮設トイレ・建設機材・  
式典イベント・  
事務用品リース仮設用品、  
小型機器、安全用品のレンタルなら  
(株)レンタルサービスへ

〒943-0804  
新潟県上越市新光町3-12-31  
TEL.025-545-1227/FAX.025-545-1228  
<http://www.rs-rental.com>



相手に足を掛けまたは払う。とありますが、こんなもの当たり前前田のクラッカーですよ。」

高田「いや大和君、わしが若い頃は元立ちの先生方によく足払いをくらったものだ。学生時代も先輩に組打ちで投げ飛ばされたしのお。剣道は格闘技じゃよ。しかし今は禁止行為じゃ。」師の高田は、懐かしそうに笑った。

大和「しかし、先生。禁止行為が多すぎます。」

高田「武士道精神をもってすれば、正々堂々なものじゃがな。一番最初の、公明正大に試合をし、じゃ。」

大和「こんなにいっぱいあって、初心者の私には審判できませんよ〜。」

高田「大和君、誰もが最初は初心者じゃよ。経験者のわしでも、毎年の審判講習会は欠かさずに参加し、講師の先生の解説を、一言一句聞き逃さぬようにメモしておるのじゃよ。講師の先生は、中央講習会で受けたものを、各県で伝達講習するという役目もあって、皆が真剣なんじゃよ。」

大和「はい、でも最初は副審でお願いします。」

高田「審判をして、審判主任の先生から指導をいただくのじゃよ。注意されて気がつき、叱られて賢くなり、叩かれてこそものになるのじゃ。」

大和「審判の棒で叩かれるのですか？ 先生、それは反則です!!」

高田「すまん、すまん。では、こうじゃ。目で見て、耳で聞いて、頭で考える。この繰り返しじゃな。とにかく規則と細則、運営要領の手引を熟読することじゃ。あとは、経験するしかない。」

大和「はい。まずは小学生の審判からお願いします。」

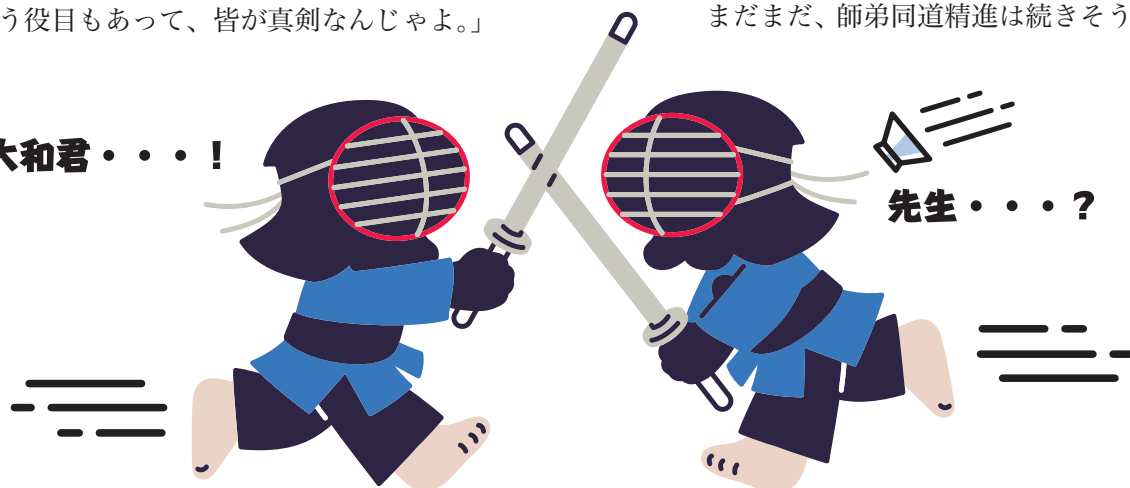
高田「小学生の審判が一番難しいのじゃよ。さて、今夜は町内の居酒屋に繰り出すとするか？」新潟生まれの新潟育ち、無類の酒好きの大和八郎、師匠との勉強会の後の第二道場とあいなった。

高田「おい、大和!! 付き合いなさい!!」

大和「はい、先生!! 『延長、始め!!』ですね？」

まだまだ、師弟同道精進は続きそうです。

大和君・・・!



先生・・・?

**SAKURADENKI**  
Electrical Installation and Construction

(有) さくら電気

代表取締役 荻莊 誠

〒950-0207 新潟市江南区二本木 5-9-8

TEL:025-382-6670

FAX:025-383-5332

武道具用品 製造・販売

謙信堂武道具

〒950-0961

新潟県新潟市中央区東出来島11-18

TEL:025-256-8991

FAX:025-256-8243

<https://kenshindoubudougu.com>



# 新発田市 剣道連盟

名誉会長 齋藤 榮 副会長 五十嵐 良一  
会長 長谷川 敏 理事長 大竹 紀明  
副会長 鈴木 和彦 事務局長 渋谷 伸一



<https://www.shibata-kenren.com>



## 医療法人 らぽーる新潟

整形外科・リハビリテーション科・訪問看護ステーション  
訪問リハビリテーション・通所リハビリテーション

ゆきよしクリニック ☎025-382-3450

介護保険施設・通訳介護

楽しいちデイサービス ☎025-382-1001

介護保険施設・短期入所

障害福祉サービス事業所・短期入所

シヨート ゆきよし とやの ☎025-280-0039

居宅介護支援事業所

ケアプラン ゆきよし ☎025-288-5609

## 社会福祉法人 豊潤舎

機能訓練、生活訓練、就労移行支援、生活介護

施設入所支援、短期入所、日中一時支援

新潟県障害者リハビリテーションセンター

☎025-381-8113

介護保険施設

特別擁護老人ホーム

昂(すばる)

☎025-288-5609

<http://www.rnhj.jp>

理事長 荻莊 則幸

## 編集後記

### 「挨拶と礼儀」

剣道の道場では最初に挨拶を教える。大きな声で挨拶をする。初心者は、大きな声を出すことが恥ずかしく、声が小さい。剣道では、大きな声を出さない方が恥ずかしいのに。▶剣道の世界で普通に当たり前だと思っていた挨拶や礼儀が、実は一般的な社会では通用しない事がある。道場に黙って入ってくる人、帽子をかぶっている人、ガムを噛んでいる人、上履きを履いている人等々。▶昇段祝いに葉書を送ったら、メールでお礼の返信が来た若い人。「今の若い人は・・・」なんて言葉が出てくると、年だ

なあと思う。▶百歳の剣士から見れば、我々もまだ鼻たれ小僧なのだが。でも、この事を次世代に伝えていく義務が、我々にはあると思うのだ。だからと稽古もせずに生きた昨日という過去は、稽古したくても出来なかった…そして生きたくても生きるこ

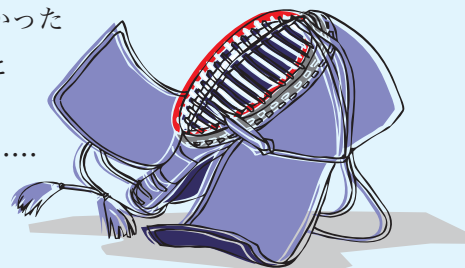
とが叶わなかった

剣友の明日と

いう未来

だったはず……

(田舎侍)



新潟県剣道連盟会報 第112号

令和6年1月吉日 発行

事務局 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南3丁目1-21 北陽ビル2F

TEL: 025-384-4784 FAX: 025-384-4794

<http://niigata-kenren.com>

新潟県剣道連盟のQRコードです。  
ご利用ください。



患者様に共感する心



**プラーカ中村クリニック**  
**あきはクリニック**



[内科・消化器科・乳腺科・肛門科] 医療法人社団 五恵会 理事長 中村茂樹

TEL: 025-240-0426 / FAX: 025-240-0908

〒950-0911 新潟市中央区笹口1-1 プラーカ1・2階 <http://plaka-nakamura-clinic.skr.jp>



念すれば  
たていらく

**五泉市剣道連盟**

会長 帆刈 達郎 / 事務局長 長谷 豊彦

<https://riai.us/gosen/>



**長岡剣道会**

会長 石橋 公二郎 / 副会長 松田 富士夫 / 副会長 桑原 勉

副会長兼理事長 / 渡辺 久雄 / 事務局長 大岩 裕志

中古防具買い取りいたします!!



武道具販売  
**飛翔堂**

代表 山田 久仁彦

〒950-2022

新潟市西区小針6-68-6

TEL/FAX: 025-311-6316



住まいのお悩みはお任せください。

**便利屋たすけ隊**

不用品回収、不用品買取、洗濯機クリーニング  
エアコンクリーニング、住宅リフォーム工事等

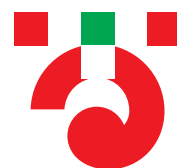
携帯 090-9980-2313

<https://first4976.wixsite.com/tasuketai>



実績に自信!!

型枠大工のスペシャリスト集団



**SHOWA**

株式会社 尚和

代表取締役 石栗 久

〒950-0923

新潟市中央区姥ヶ山6-14-16

TEL: 025-287-0540

FAX: 025-287-6536

<https://showa.jimdosite.com/>



**看板と営繕の上野**

新築  
増改築  
修繕  
模様替等

(有)看板の上野

〒950-0923 新潟市中央区姥ヶ山5-14-40 TEL/FAX: 025-286-2629

携帯 090-3647-4126



取締役  
上野 健一